

第5章 地域別の環境の特性と施策の展開

1 佐久地域

<地域の環境特性>

- ・ 千曲川の最上流に位置し、浅間山、八ヶ岳などの豊かな自然に恵まれており、小諸城址や龍岡城五稜郭など様々な史跡や美術館等文化的施設が保存、整備されるとともに、カラマツ林やコイ、フナなどの地域資源が育まれています。
- ・ 日照時間の長さを生かした太陽光発電や豊かな森林の存在など、再生可能エネルギー利用の可能性を有しており、民間を中心とした太陽光発電の普及の取組が行われています。
- ・ 管内中央を流下する千曲川や山麓の多くの湧水など、きれいで豊かな流水と地下水に恵まれています。大気環境については、春から夏にかけての関東地方からの移流によるいわゆる光化学スモッグの原因となっている光化学オキシダントの一時的な上昇を除いて、良好な状況にあります。
- ・ 四方を国立・国定公園（上信越高原国立公園、秩父多摩甲斐国立公園、妙義荒船佐久高原国定公園、八ヶ岳中信高原国定公園）に囲まれ、豊かな自然環境が保たれています。
この豊かな自然環境を生かして、国際的リゾート地軽井沢をはじめ、森林セラピー基地や多くの保健休養地が形成されており、人々の交流と安らぎの場となっています。



環境フェア in 佐久



「森林の里親契約」記念植樹活動
(南相木村)

<施策の展開>

(1) 協働で進める地球温暖化対策

- ・ 長い日照時間という特性を生かし、また、民間の太陽光発電導入の取組を踏まえ、太陽光発電など再生可能エネルギーの導入の推進を図るとともに、省エネルギーや自然エネルギー利用について、啓発活動などにより普及を進めます。
- ・ 県内最大のカラマツ資源の利用促進などにより、林業・木材産業の振興を図るとともに、森林の里親契約による企業等の取組を二酸化炭素吸収量で評価・認証することで間伐等を促進し、二酸化炭素吸収源としての健全な森林づくりを推進します。

(2) 高原リゾートエリア「佐久」の豊かで美しい自然環境の保全

- 千曲川の上流域として、森林整備等により水源かん養に努めるとともに、清らかな水の保全に取り組みます。
- 千曲川源流トレッキングや水辺観察会などを通じて、水環境に関する環境学習・保全活動を推進します。
- 国立公園をはじめとする優れた自然環境の保全の推進や、自然環境に根ざした伝統文化や農林水産物などの地域資源の活用により、観光の振興に寄与します。
- 住民主体による景観育成住民協定の締結を支援するなど、環境と調和した美しい景観づくりを進めます。
- 地域農産物を生かした地産地消の取組や農薬、化学肥料の使用をできるだけ減らす取組を支援し、環境と共生する農業・農村づくりをめざします。



千曲川源流トレッキング(川上村)



千曲川河川パトロール(立科町 芦田川)

(3) 地域の環境リスクへのきめ細かい対応

- 光化学オキシダントの状況について、常時監視を行うとともに、地域への啓発を図り、健康被害の未然防止に努めます。
- 首都圏に近いという地理的な条件を踏まえ、発生が懸念される不法投棄等の廃棄物の不適正処理を未然に防止できるよう、監視の充実を図るとともに、廃棄物処理施設の適正な維持管理の指導に努めます。
- 水質汚濁事故を防止するため、工場事業者の排水処理施設の適正な管理を指導するとともに、灯油等の流出防止、農薬の適正使用等を周知、徹底します。